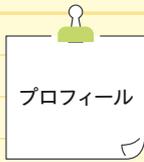


各地の職場から

今回は「星条旗新聞社」で勤務し活躍されている方々を紹介합니다。



辻 さん

職場名：赤坂プレスセンター、スターズ & ストライプス (星条旗新聞社)、パブリッシング&メディアデザイン部
 職 種：コマーシャルアーティスト (Publishing and Media Design Department, Commercial Artist)
 趣 味：登山、ジムトレーニング

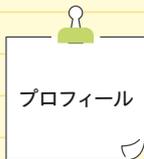


コメント

星条旗新聞社、Publishing and Media Design部は現在、マネージャー、スーパーバイザーを含め東京に14名、沖縄と韓国にライターが1名ずつ、総勢16名で「新聞発行」というミッションエッセンシャル業務に取り組んでいます。他にも、マガジン、広告、小冊子、パンフレット、ウェブ関連など、営業部・マーケティング部・プロダクション部と連携し、さまざまな製品を提供しています。また基地内では部隊の状況により急を要する仕事が発生することも私たちは理解しております。柔軟に対応し、Military Communityの発展に少しでも貢献できればとの思いで取り組んでいます。私の毎日の仕事はというと、お客様からの要望に対してデザイン提案をしたり、データの修正を行ったりしながら、営業担当者とコミュニケーションを取りつつ進めていくことです。

振り返ってみると、上司にエスコートされ、赤坂プレスセンターの地に足を踏み入れた8年前の

8月1日より星条旗新聞社の一員としての生活が始まりました。基地での仕事の経験がなかった私には、見るものすべてが新鮮で興味深いものばかりでした。緊張感と高揚感を持ち仕事をスタートしたことを覚えています。数日が過ぎると周りのデザイナーたちがテキパキと仕事をこなす様子が見えるようになります。否が応でもプレッシャーを感じずにはられません。「自分も早く安心して仕事を任せてもらいたい」という思いで必要以上に一生懸命になっていたことを思い出します。今では、“良い加減”(イイカゲンではありません)で、ちょうど良いバランスで仕事に取り組んでいるつもりです。難しいリクエストに頭を悩ませてしまう事も多々ありますが、お客様からの「良いものができた、ありがとう」の声が届みになります。これからも楽しく頑張っていきたいと思ひます。皆さまからのご依頼を、心よりお待ちしております。



楠元 さん

職場名：スターズ&ストライプス (星条旗新聞社) 編集部
 職 種：記者・通訳 (Information and Editorial Specialist, Editorial Department)
 趣 味：街散策



コメント

現在星条旗新聞社の編集部で記者兼通訳として勤務しています。

弊紙はアメリカ国外の米軍コミュニティのために発行されている国防総省認可の新聞です。月曜日から金曜日の週5日発行とウェブサイトにてニュースを提供しています。よく米軍の広報紙と勘違いされることがありますが、弊紙は一般的な新聞と同様、編集において独立して米軍コミュニティに関連したニュースを客観的且つ偏りのない公平で正確な取材と編集を行い提供しています。世界各地の米軍基地だけではなく最前線の戦地で勤務されている米軍関係者の皆さまにも新聞を届けています。米軍関係者の皆さまがどのような場所にも必要な情報が得られるよう活動しています。

私は沖縄を除く日本国内の米軍基地に関連した取材を担当しています。編集部は主にアメリカ人

記者と編集者で構成されていますが、私を含む2人の日本人記者が日本側の取材を担当しています。取材は事件事故の取材から観光地の取材など多岐に渡ります。弊紙は日本ではあまり知られていないこともあり取材を断られることもあります。日本側の考えや主張など読者の皆さまに日本をより理解していただければ日本での勤務がより充実したものになるよう取材に取り組んでいます。

思い通りに取材が進まないこともありますが、ニュースの当事者に直接話を聞けることや取材を通じ様々なことを学べることなど大変やりがいのある仕事です。記事が掲載された時は達成感がありますが、何より「あの記事読んだよ」と声を掛けられることが大きな励みになります。これからも読者の皆さまに役立つ情報を提供していきたいと思ひます。